

2024年度セメント需要見通し

2024年2月22日
一般社団法人セメント協会

国内需要

2024年度の国内需要は、35,000千t(前年比 100.6%)と見通した。

【官需】

2024年度公共事業予算は、当初と補正(防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策)でそれぞれ前年度から微増となっており、また、防衛関連工事の本格化も予定されている。一方、公共工事はすでに時間外労働規制への対応が前倒しで行われているため大きな減少要因にはならないものの、労務費上昇などの下押し要因がある。以上から、2024年度官需は前年並みと見通した。

【民需】

住宅投資について、新設住宅着工統計は建設コストの高止まり、住宅ローン金利の上昇から減少すると予想した。一方、設備投資については、建設・物流業界における時間外労働規制への対応は下押し要因になりうるものの、引続き企業の投資マインドは旺盛で、また、都市部の再開発工事が引続き堅調なこと、事務所や半導体・EV関連投資がけん引する工場の建設も見込まれる。以上から、2024年度民需は前年度を若干上回る水準になると見通した。

輸 出

引き続き世界情勢の不安定要素が多く厳しい輸出環境にあるものの、エネルギー価格は安定してきている。主要マーケットを中心に積極的に輸出を進めることから、8,300千t(前年比 118.6%)程度と見通した。

(単位:千t、%)

	2023年度		2024年度	
	見込み	前年比	見通し	前年比
国内需要	34,800	93.3	35,000	100.6
官需	15,100	91.0	15,100	100.0
(構成比)	(43.4)	—	(43.1)	—
民需	19,700	95.2	19,900	101.0
(構成比)	(56.6)	—	(56.9)	—
輸 出	7,000	86.0	8,300	118.6

以 上